

社会福祉法人 プラモウト・サークルクラブ

令和4年度 事業報告書

2022年4月1日～2023年3月31日

≪目次≫

- I 事業及び名称
- II 事業運営
- III 理事会及び評議員会の開催
- IV 公益的な取り組み
- V 施設の状況

I 事業及び名称

1 事業（定款に定められたもの）

- (1) 第一種社会福祉事業 / ・特別養護老人ホームの経営
- (2) 第二種社会福祉事業 / ・老人短期入所事業の経営
 - ・老人デイサービス事業の経営
 - ・生計困難者に対する相談支援事業

2 事業所名称及び事業

(1) 特別養護老人ホーム 坂戸サークルホーム

埼玉県坂戸市石井 1684 番地

- ・法人本部拠点
- ・長期入所 利用者定員 90 名
- ・短期入所 利用者定員 10 名
- ・地域密着型通所介護 利用者定員 10 名
- ・生計困難者に対する相談支援事業

(2) 地域密着型特別養護老人ホーム サークルホームかたやなぎ

(坂戸サークルホームサテライト型)

埼玉県坂戸市片柳 1431 番 1

- ・長期入所 利用者定員 29 名 ※令和 5 年 4 月 1 日開設

(3) 特別養護老人ホーム 小沼(こぬま)サークルホーム

埼玉県坂戸市小沼 490 番 1

- ・長期入所 利用者定員 100 名

II 事業運営

1 総括

令和 4 年度の課題は、前年度に引き続き新型コロナウイルス感染症拡大による感染症対応でした。新型コロナウイルス感染症関連の補助金申請、自主的な事業縮小、衛生用品の備蓄、利用者の感染時の対応、健康管理を徹底した職員の出勤管理等を実施しました。

一方、坂戸市高齢者福祉計画・介護保険事業計画(第 8 期)における地域密着型介護老人福祉施設整備については、令和 3 年 5 月の設立協議開始から坂戸市事業者選定審査及び埼玉県設立計画審査を経て、物資供給不足による情勢から工事期間が約 1 ヶ月延期しましたが、大過なく開設に向けて設立計画を進行することができました。

2 地域密着型特別養護老人ホームサークルホームかたやなぎの開設

今次計画施設である地域密着型介護老人福祉施設(名称地域密着型特別養護老人ホームサークルホームかたやなぎ)が、令和 5 年 4 月 1 日に開設しました。

令和 4 年度中の主な計画進行経過は以下のとおりです。

4 月 04 日	埼玉県知事並びに坂戸市長から融資意見書交付
4 月 21 日	独立行政法人福祉医療機構から融資受理票交付
5 月 06 日	新築工事一般競争入札公告
5 月 26 日	新築建築の建築確認済証交付
5 月 27 日	施設整備助成事業補助金交付決定通知書交付
6 月 04 日	新築工事一般競争入札実施
6 月 10 日	新築工事契約締結
6 月 20 日	独立行政法人福祉医療機構貸付内定通知書交付
10 月 01 日	初度備品等購入一般競争入札実施
10 月 05 日	初度備品等購入契約締結
11 月 01 日	開設準備補助金交付決定通知書交付
1 月 11 日	独立行政法人福祉医療機構賃借契約締結

2月20日	新築工事完了
2月24日	建屋表示登記完了
2月27日	独立行政法人福祉医療機構融資交付
2月28日	給食営業許可書交付
3月14日	建屋保存登記完了
3月24日	埼玉県から特別養護老人ホーム認可交付
3月27日	坂戸市から地域密着型サービス事業者指定交付

3 新型コロナウイルス感染症対応

猛威を振るった新型コロナウイルス感染症について、坂戸サークルホームでは、令和4年11月から令和5年1月にかけてクラスターが発生しました。嘱託医師及び職員が一丸となり対処し、ご家族のご協力もあり重大な事案もなく収束することができました。しかし、運営の制限やかかり増し経費もあり経営的にはかなりの影響を受けました。

さて、新型コロナウイルス対策は新たな段階に移行しています。現状は、「ウィズコロナ」の状態であると言われています。少なくとも、短期的に新型コロナウイルスを撲滅させることは難しいということが前提となり、これまでとは違う生活様式で生活し施設運営を行うこととなります。

4 収支決算

令和3年度に引き続き、令和4年度においても新型コロナウイルス感染拡大予防対策の影響を受ける結果となりました。特に、クラスターの発生した坂戸サークルホームでは、長期入所、短期入所及び通所介護の自主的な事業縮小を実施しました。

一方、クラスター発生のなかった小沼サークルホームでは、ほぼ通常どおりの運営を行いましたが、令和4年1月からの急激な新型コロナウイルス感染拡大を受けて、新規入所者の入所スケジュール調整を慎重に行ったこと（一時延期を含む）や、入院した利用者が多かったため稼働率を下げ介護収入が減少しました。

Ⅲ 理事会及び評議員会の開催

役員等の定数 理事 6 名・監事 2 名・評議員 7 名

	開催年月日等	主な議題
1	令和4年4月11日 第152回理事会	(仮称)かたやなぎ館建築工事費設計金額の増額について
2	令和4年5月28日 第153回理事会	令和3年度事業報告について 令和3年度決算及び監事監査報告について 定時評議員会の開催について 定款変更(案)について その他
3	令和4年6月4日 第154回理事会	(仮称)かたやなぎ館新築工事契約について
4	令和4年6月20日 第155回理事会	今次計画施設(仮称)かたやなぎ館における担保提供について
5	令和4年6月24日 定時評議員会	令和3年度決算の承認について 定款変更(案)について 令和3年度事業報告 (仮称)かたやなぎ館について(経過の報告) その他
6	令和4年7月18日 第156回理事会	(仮称)かたやなぎ館初度備品等購入の入札方法の決定及び公告(案)について
7	令和4年10月1日 第157回理事会	(仮称)かたやなぎ館初度備品等購入契約について 職務執行の状況報告について
8	令和4年10月29日 第158回理事会	指定地域密着型通所介護事業運営規程の制定について 令和4年度補正予算(案)について 就業規則変更(案)及び非常勤職員就業規則変更(案)について (仮称)かたやなぎ館給食提供業務委託の契約について その他

9	令和4年12月21日 第159回理事会	<p>地域密着型特別養護老人ホームサークルホームかたやなぎ運営規程（案）について</p> <p>地域密着型特別養護老人ホームサークルホームかたやなぎ給食提供業務委託の契約締結について</p> <p>小沼サークルホーム介護用ソフト購入契約締結について</p> <p>その他</p>
10	令和5年3月28日 第160回理事会	<p>令和5年度事業計画（案）について</p> <p>令和5年度予算（案）について</p> <p>職務執行の状況報告について</p> <p>紙オムツ購入・寝具リースに関する契約の締結について</p> <p>その他</p>

IV 公益的な取り組み

1 生計困難者に対する相談支援事業「彩の国あんしんセーフティネット事業」

地域における公益的な取組を実施する責務について、この事業を「生計困難者に対する相談支援事業」として定款に定め事業実施を担保しております。

この事業では、当法人にて坂戸市全域を担当し、坂戸市福祉事務所並びに坂戸市社会福祉協議会と連携しながら、生計困難者の速やかな支援を実施しております。社会福祉法人の責務を果たす事業として取り組んでおります。

令和4年度の支援実績は、支援者延べ件数20件、支援内容は光熱水道費や食料品を中心に支援累計金額 437,765円となっており、新型コロナウイルス感染拡大の影響もあり例年に比べ増加しました。

2 子どもを対象とした学習教室を運営する事業

埼玉県の「生活保護世帯及び生活困窮世帯の子どもへの教育支援」として、近隣町村の子どもを対象とした「坂戸学習教室」を特別養護老人ホーム坂戸サークルホームにて、平成27年度から継続実施しております。令和4年度については、令和3年度に引き続き新型コロナウイルス感染症予防対策のため当施設での教室は中止しました。教室再開を心より祈念します。

3 その他の支援活動

自治体や社会福祉協議会、包括支援センター及び病院等から、生活困窮者に対する食品や衣服、生活必需品等の緊急な支援要請に対して、法人独自に必要な物品を随時提供しています。

令和4年度においては、15件の支援要請に対処しました。

③ 介護度

利用者の介護度状況については前年度並みでした。

【利用者平均介護度年度推移】 令和5年3月末現在（少数第二位切捨）

	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度
坂戸	4.2	4.2	4.1	4.1	4.0	3.9	4.0
小沼	—	3.6	3.7	3.8	3.7	3.7	3.8

【利用者介護度構成比】 令和5年3月末現在（少数第二位切捨）

	介護1	介護2	介護3	介護4	介護5
坂戸	0	0	27.8%	41.7%	30.5%
小沼	0	3.1%	35.3%	35.3%	26.3%

④ 利用者の入院

坂戸サークルホームで11月～翌1月にかけて新型コロナウイルスクラスター発生により措置入院者が生じました。

【月別延べ入院者人数】 数単位：人

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
坂戸	0	38	3	10	0	0	39	119	50	56	30	6	351
小沼	9	76	67	19	0	0	6	90	38	122	50	16	493

⑤ 介護保険負担限度額認定の段階別構成比

坂戸サークルホームでは、第1段階、第2段階の利用者が32.2%を占めます。

令和5年3月末現在

	第1段階	第2段階	第3段階①	第3段階②	第4段階
坂戸	13.3%	18.9%	12.2%	17.8%	37.8%
小沼	0	14.1%	4.1%	20.2%	61.6%

⑥ 保険者割合 ※利用者の保険を請け負う市区町村

令和5年3月末現在

	坂戸市	埼玉県内（坂戸市以外）	県外
坂戸	70%	30%	0
小沼	69%	24%	7%

⑦ 利用者年齢

令和5年3月末現在

	平均年齢	最高年齢	最低年齢
坂戸	84.4歳	100歳（女性）	65歳（男性）
小沼	85.4歳	97歳（女性）	51歳（男性）

(2) 短期入所（坂戸サークルホーム）

新型コロナウイルス感染症対策を徹底しました。

併設型短期入所は、感染者発生時には、施設全体に多大な影響を及ぼしますので、新型コロナウイルス感染対策として可能な限り事業自粛を行いました。

また、空床利用型短期入所については、感染予防対策の徹底のため年度を通じて実施しませんでした。

① 利用率

【定員に対する利用率】

(少数第二位四捨五入)

28年度	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度
92.6%	89.6%	62.7%	83.3%	31.2%	22.0%	45.0%

② 利用者実人数及び延べ人数

単位：人

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
実人数	8	6	7	7	6	7	7	5	6	4	5	4
延べ人数	176	158	159	162	186	181	119	98	116	124	90	84

③ 介護度

【利用者介護度別構成比】

要支援	介護1	介護2	介護3	介護4	介護5
0	1.9%	14.8%	40.3%	43.0%	0

(3) 通所介護（坂戸サークルホームデイサービスセンター）

坂戸サークルホームデイサービスセンターは通常型で運営しておりましたが、運営状況を鑑みて、利用者定員を10名以下とする地域密着型通所介護に令和4年12月1日から指定変更しました。

【利用者数・営業日数等】

	利用延べ人数	営業日数	利用人数／日
令和3年度	2,730人	310日	8.80人
令和4年度	2,463人	307日	8.02人

【介護度別利用者延べ人数】

事業対象	要支援		要介護度				
	1	2	1	2	3	4	5
0	35人	0	228人	1,077人	888人	82人	153人

2 職員の状況等

(1) 職員人数

小沼サークルホームで介護職員が増えました。

かたやなぎの開設スタッフ(介護職員及び看護職員)は計画どおりに採用できました。

〔職員数〕 令和5年4月1日現在

単位：人

勤務職 施設	施設長	副施設長	生活相談員	看護職員	介護職員	介護支援員	管理栄養士	機能訓練員	事務員	他の職員	計
坂戸	1	(1)	3	6	52	3	1	(1)	4	17	87
かたやなぎ	(1)	(1)	(2)	3	13	(3)	(1)	(1)	(3)	6	22
小沼	1	(1)	1	5	55	1	1	(1)	1	0	65
合計	2	0	4	14	120	4	2	0	5	23	174

()内は兼務。職員数にはパート職員を含み、委託職員は除外。

坂戸には、法人事務員、併設短期入所職員、通所介護職員及び調理員を含む。

(2) 職員研修の実施

両施設において、感染症対策の研修を中心に、介護事故防止、身体拘束適正化、虐待防止等の研修や委員会活動による研修を以下のとおり実施しました。

身体拘束	身体拘束適正化のための研修
感染症対策	感染症・食中毒まん延防止に関する研修
介護事故防止	介護事故防止のための研修
虐待防止	虐待防止のための研修
痰の吸引	該当介護職員の実施研修
処遇向上	認知症の理解のための研修、看取り介護に関する研修、オンコール体制に関する研修、サービス向上のための研修
法令順守	法令遵守・倫理向上のための研修
災害時対応	BCP計画の理解に関する研修

(3) 資格取得支援の実施

キャリアパス支援として、介護福祉士等の受験対策等に対する業務上の支援を実施し、以下の職員が新たに資格取得しました。

	職種	取得資格	人数
坂戸	介護職員	介護福祉士	1名
小沼	介護職員	介護福祉士	3名
	介護職員	介護支援専門員	1名

3 措置入所

令和4年度において、坂戸サークルホーム及び小沼サークルホーム共に措置入所はありませんでした。